令和３年度　森林環境譲与税の使途について

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度基金への積立額（千円）	事業内容	実績																			その他	税導入の効果
								森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
			(A)+(B)	(A)うち令和３年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）			意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			その他	事業体等への助成		研修、講習、求人イベント等		その他	研修や普及啓発イベント等		その他	公共施設等の木材利用		その他		
									間伐(ha)	除伐(ha)	その他	林道・林業専用道の開設延長(m)	森林作業道の開設延長(m)	その他		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
魚沼市	意向調査の準備作業	森林整備事業	2,256	2,256			区域測量、林況調査の実施								林況調査・測量 8.23ha													
	私有林整備	森林整備事業	7,789	7,666	123		未整備私有人工林における間伐等の森林整備の実施		3.37				684															【ワンフレーズ】 ・森林整備に向けて区域測量及び林況調査を実施しました。 ・民家や農地に隣接し、生活や農作業の支障となっている未整備私有人工林について試験的に間伐を実施しました。 ・市内木材関連事業者の今後の商品開発へのきっかけづくりとして、木製品を製作し公共施設内に設置しました。 【詳細】 ・当市では造林に適した箇所は県農林公社等の分収造林地となっており、私有人工林は比較的急峻な地形に小規模に点在しています。そのため、今後、森林経営管理法に基づき意向調査を順次実施し、集約化を進めることは時間を要するため、それまでの間は、民家や農地に隣接した森林について局所的に整備を進めます。 ・当市は人工林率が低く、広葉樹林が多いことから、里山の整備を促進し炭材として活用しています。炭材以外の広葉樹活用として木製什器や玩具を製作し、里山の整備を促進するとともに、市内木材関係事業者の独自製品開発や販路拡大を目指しています。 残額は、後年度の森林整備に充てるため基金に積み立てました。
	木造公共建築物の整備等	魚沼市産材活用促進事業	3,368	3,368			市産材の活用促進、木製品の商品開発促進を目的とした木製品製作と成果品の公共施設内設置																	9	2	木製(ﾌﾞﾅ等)ﾃｰﾌﾞﾙ・ｲｽ、木製玩具の製作等		
	基金積立（森林整備等）	魚沼市森林環境整備基金	1,460	1,459	1	1,460	執行残額を主に間伐等の森林整備に向けた積立て																					
合計			14,873	14,749	124	1,460																						